旭ヶ丘キリストの教会 主日礼拝順序

2 0 2 5 年 4 月 6 日

司会:千田俊昭 秦 率 · 千田祥子

			奏楽:千	田 仟 于
黙	祷		_	司
讃	美 ※	聖歌418「あなたの罪あやまちは」	_	司
主の	祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)		
讃	美	聖歌642「望みも消えゆくまでに」	_	同
教会	学校	紙芝居「イエス様のための旅」	牧	師
讃	美	聖歌 423「罪思い出さする」	_	同
聖書	朗読	使徒行伝16:1−5		
奨	励	使徒行伝の福音(第55回)	牧	師
主	題	「出会いの旅」		
讃		聖歌181「神より生まれし者よ」	_	间
献	へ 金	献金と感謝の祈り		Įrų.
聖	餐	10A 347 - AG 403 4-5 AL 5		
頌		聖歌 376「父、御子、御霊の」	_	間
祝			牧	師
	の箇所	使徒行伝 16:6 ~ 10		

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。 しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。 むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と 誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。 聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より 大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです (2 コリント9:7)。 入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、 ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース

お知らせ

《今週の歩み》

4 / 6 (日) 聖日礼拝 /7 (月) /8 (火) /9 (水) /10 (木) 10:00祈り会 /11 (金) 10-12:0BS/ウラス /12 (土) 13-16子供オープンハウス

《祈りの課題》

- ①家族の救いのために
- ②礼拝に来れなかった人々のために
- ③教会学校の子供たちが救われますように



良書ハイライト

「迫害は神様のあわれみ」

(「幸いな人」の証し記事)

1666年9月2日午前2時ごろ、パン工場から始まった火災は、ロンドンの町全体に広がりました。1万3千戸の家が被害を受け、ロンドンの人口8万人の内、7万人もの人が家を失うという大火災になってしまったのです。世界を舞台に貿易活動をし、莫大な富を蓄えた金持ちでさえ、貧しい生活を余儀なくされました。また、セント・ポール大聖堂を含め、87の教会も燃えてしまいました。しかしこのような大火災の中で、清教徒の教会と牧師たちは、ほとんど被害を受けませんでした。

清教徒の教会と牧師たちが被害を受けなかったのには理由があります。1662年、イギリスの国王チャールズ2世は、「信仰の良心によって国教会の方針には協力できない」と反発していた清教徒の牧師2000人を、彼らの牧会地から追い出したのです。さらにその後、1665年には「5マイル条令」という条令を作り、清教徒の牧師たちが、以前働いた地域から5マイル(約8km)以内の場所には入ることができないようにしました。

この迫害によって、彼らはロンドン市内から離れた場所で生活をし、そこで牧会活動をしていたので、ロンドン市内で大火災が発生しても、被害を受けなかったのです。結局、清教徒を迫害する国の政策によって、かえって清教徒たちは歴史的な大火災と伝染病の被害から守られたのでした。後にある清教徒の牧師はこう言いました。「国の迫害は、私たちを災難から守ってくださるための神様のあわれみでした。」